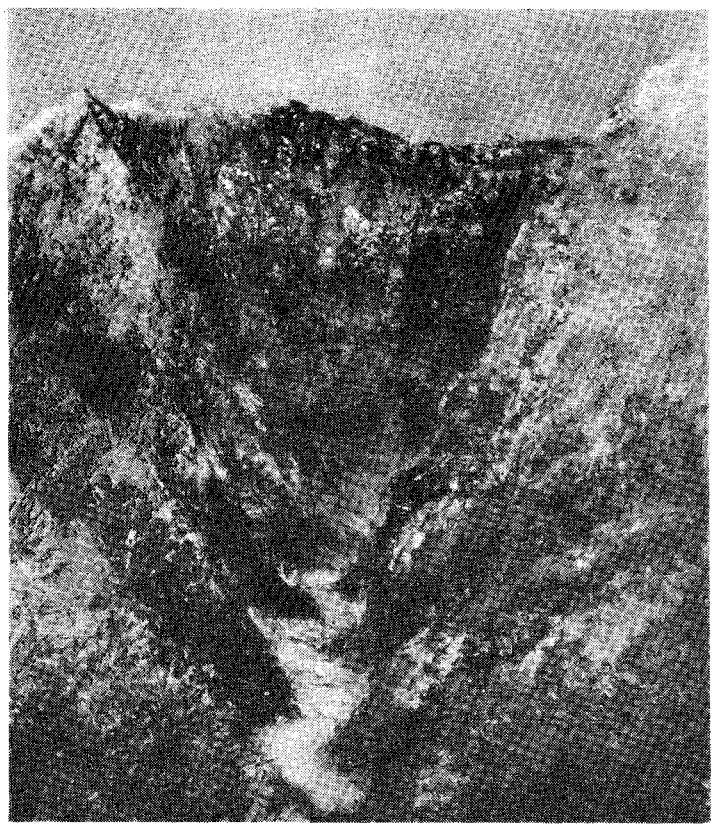
こすど公民館報

発行所　小須戸町　中央公民館
発行人　成田常信
発行日　毎月15日
一部15円
印刷所　㈱昭栄堂印刷所



谷川岳　城丸明男

第34回新潟県公民館大会開かる

（新井市）

当町より3名、県の表彰を受ける

去る八月二十六日(金)新井文化ホールにて、第三十四回新潟県公民館大会が開催されました。

「二十一世紀を望む公民館活動の指標は何か」をテーマに県内各地より約六百人の大会となりました。

石井耕一県公民館連合会長のあいさつに続いて優良公民館と公民館運営審議会委員、非常勤公民館職員の表彰に移りました。

当町では、長年公民館の運審あるいは分館長で活躍された方の中より次の方々が、推せんにより表彰を受けられました。

横川浜　加藤米二さん
新保　川瀬弘一さん
矢代田　栗原久平さん

長年にわたり公民館活動の推進に努められ、よく地域文化の発展に尽くされました。……という表彰状を手にされました

加藤米二さん

栗原久平さん

川瀬弘一さん

（順不同）

その後基調講演、パネル討議等を行って県公民館大会は閉会しました。

川瀬さんは昭和二十五年に小須戸公民館の運営審議委員に就任以来、小須戸町中央公民館運営審議委員などを歴任されました。

加藤さんは昭和二十六年横水分館運営審議委員に就任以来、小須戸町中央公民館の運営審議委員などを歴任されました。

栗原さんは昭和二十五年新保分館運営審議委員に就任以来、小須戸町中央公民館の運営審議委員に就任以来、新保分館長などを歴任されました。

被表彰者の方々の益々のご活躍を期待いたします。

子供は風の子、太陽の子
各種スポーツ大会に参加！

⊙日本の子どもは遅寝で早起き
⊙いちばん勉強する日本の子ども
⊙いちばん遊ばない日本の子ども

※三人に一人は不健康

NHKの調査では「夜眠れない」とか「疲れやすいなどの問題をもつ子どもが小学生で二八%、中学生で二七%いるとのことだ、そうした症状を訴えない子ども小学生二八%、中学生三二%ということだから約三分の一が健康で、約三分の一が不健康ということになる。又、子どもたちがいちばんしたいことのベスト4は、

①スポーツが上手になりたい（五四%）
②大ぜいの友達と仲よくなりたい。
③もっと勉強ができるようになりたい。
④もっとゆっくり寝たい（三六%）

スポーツの秋にいい友達、いい仲間づくりを目ざそう。

役場企業課より
断水のお知らせ

浄水場電気設備定期点検のため左記により断水します。

記

10月14日（金）
午前10時より
午前11時まで

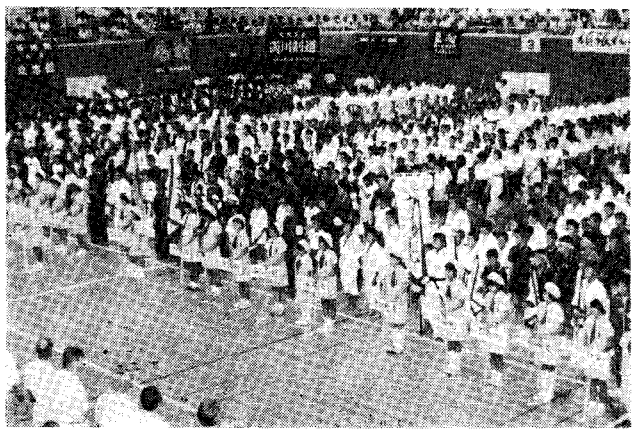
連絡先
役場企業課三一一一番
内線 28 29 22

郵便局からお知らせ

通常郵便物の配達を現在一日二度実施している地域（町部）を九月二十六日以降一日一度とする実験実施をすることとなりました。利用者の皆様におかれましては、何とぞご協力を賜わりますようよろしくお願いします。

なお不明の点は、郵便局にお問い合せください。

小須戸郵便局



スポーツ少年団県大会開会式（上越にて）

こすど町の芸術・文化（五）
写真は写真

本町一　風間源一郎

写真について何か書けということですが、いただいたタイトルを見て考え込んでしまいました。何んと、こすどの芸術と文化となっているからです。

確かに写真は人間の考え出した最もすばらしい文明の利器のひとつであろうと思います。現在の私たちの生活から写真を取り去ったらどうなるでしょうか。私たちは写真に囲まれて生活しているといっても過言ではないでしょう。しかしながら芸術と言う観点から写真を見ると色々な問題を含んでいるからなのです。

写真が芸術かどうか、芸術の各分野に携わる人々の間で様々な論議が交わされてきました。写真は芸術ではない。この考え方が長い間多くの人たちの中にあったのです。カメラと言う機械、それとフイルムと化学反応する現像薬、それらによって全く化学的に作り出される写真、レンズの前にあるものを単にコピーする写真に芸術性は認められないというものでした。しかし、写真を愛する多くの写真家たちによってその考えは少しづつ変わり、現在では写真にも芸術性があるのだということが理解されるようになったのです。

世界の有名な美術館―たとえばニューヨーク近代美術館―でも写真をパーマネントコレクションとして取り上げる所がでてきました。私の所属する小須戸写真クラブも小須戸町の文化協会の一員として認められていることは本当にうれしいことだと思っております。しかしここで大切なことは芸術性の高い写真もあるということであって、それは写真全体のほんの一部に過ぎない、ということなのです。芸術性の高いものが良い写真であることに違いはないのですがそれだけではないということです。写真には他の芸術のまねのできない能力が多くあります。先にも書きましたがコピーとしての能力もそのひとつです。写真家しか見ることのできなかった風景を一本の草木にいたるまで正確に多くの人々に伝えることができます。アポロ計画の月面写真がその代表でしょう。又高速シャッターで人間の目には止まらない一瞬の出来事を私たちに見せてくれます。写真の持つ記録性―映画も含めて―はどんな言葉よりも正確に私たちの歴史を伝えてくれるでしょう。すぐれた写真とは写真の持つすぐれた能力を生かして写真でしか捉えることのできない表現で人々を引きつける写真であろうと思うのです。

写真はその姿、形が似ている所からよく絵と比べられますが写真は写真であり、絵ではないのです、写真独自の世界があるのです。今はシャッターを押しさえすれば誰にも写真が残せる時代です、気楽に撮った一枚のスナップが時の流れと共に大変に貴重な写真となる場合が多いのです、大いに写真を楽しもうではありませんか。

各種大会成績

第三回新潟県スポーツ少年団体育大会八月二十八日(日)上越市

サッカーブロック　二位　庄瀬コスモス
　　三位　白根ジャガーズA
柔道　小須戸2－3十日町　二位　FC飛龍（新津第三）
　　小須戸5－0順道館　三位　小須戸ライオンズ
剣道　小須戸0－5燕市　〃　小合イレブン
　　小須戸0－4立志館　〃
　　中学生（男子）　Bブロック
　　小須戸1－2十日町市　一位　庄瀬イーグルス
　　中学生（女子）　二位　白根ジャガーズB
　　小須戸0－4立志館　三位　小須戸サッカースポーツ少年団
◈第四回親善サッカー大会
Aブロック　〃　小合ルムメニゲ
　　Cブロック　一位　庄瀬太郎
　　二位　小須戸レディーズ

少年野球大会優勝チーム

こちらは大人のスポーツ大会です

矢代田分館・新保分館運動会終る

八月二十一日(日)に行われました分館運動会は、矢代田　新保と二分館が同時に行いました。

天候は上々の真夏日に子供から大人までの、特に日頃スポーツからかけ離れている大人のスポーツ大会という感じがしました。その日一日を分館の運動会で満喫できたでしょうか

(続) 小須戸風土記

小須戸火葬場の地蔵尊

柏　大　治

昭和四十年十一月三十日小須戸町火葬場が廃止になりました。親子二代にわたった深沢さんが長年務めても公務員とも認められず、おんぼやなどといわれやめると云だした。また人が馬鹿にする理由は色々ありました。初代は「あらごろう」という人で、なんでも三条の荒物（金物をとぐとぎ師で、深沢五郎（三条の人）裕福の家の人と聞いています。どんな因縁か不明ですが、町部の人達はこの管理者に感謝しなくてはなりません。今なら立派な衛生技師です。皆さんの先祖が世話になったのですから。同年十二月一日小須戸町の死者は一時新津市火葬場に委託、新保地内、ウデコキ地内と火葬場再建の議論があったが、白根市火葬場組合に入って今日に至っています。

小生はそこに遺された嘉永年間の法華千部供養塔は横川の本住寺にお願い移転、これから語りたい地蔵尊は同年十二月十七日茂林寺の墓地裏にコンクリートの小祠を建立、移転することにしました。

この地蔵尊は蔵町の人達が昔から毎年九月十五日に先年まで堀があり五方口に引き出し大祭をしていました。やぐらを建て、餅米二斗位い小さな団子を作り。参詣する人達におさがりをくれていました。恐れながらも四角四面の櫓の上で鈴木主人というさむらいは、などと八木節などが飛びだして賑かなものでした。

地蔵様には茂林寺の古海和尚や土田古洞和尚からお経を上げて頂きました。この地蔵尊は色々の病気がなおるとか。願い事がかなうとか。石の立像で美男子です。最近では若葉町の長沢建具屋のばあちゃんが熱心に信仰されて赤いお衣や、鈴などを寄進されて、美男子地蔵様も一層美男子になりました。長沢さんは火葬場の火事は昭和十九年一月九日、長沢ばあちゃんと川村様の葬式の時だと話してくれました。それはさておいて色々研究してみますと天明年間（推定）小須戸の実力者伊藤間右ェ門が地蔵尊を寄進されております。その血統は今、京都にも鎌倉新田にもいます。

天明や天保は大きぎんで百姓一揆や、大塩平八郎の乱がおきています。了専寺の過去帳によりますと天明四年一カ年で七十人からの死者を出しています。当時二百五十戸位檀中があったであります。

しょう。それは小須戸ばかりの死者では勿論ありませんが。

小須戸町寺院の方々も死者を調べて下さい。

おそらく大きぎんによるものと思います。

こんな事情もあって地蔵尊が寄進されたと思います。

我々町部の皆さん、先祖が長年お世話になった茂林寺の片隅にある地蔵様を思いおこしてお参りして下さい。

町の文化財的存在でもあります。

昭五八、九、八日記

各種教室・講習会

大会開催のお知らせ

フクローハイキング

秋の夜 歩いてみませんか

日時＝九月二十四日(土)
午後七時半に中央公民館前を出発
コース＝中央公民館ー水田ー鎌倉ー金山ー竜玄ーうでこきー中央公民館（解散）
持ち物＝雨具、セーター懐中電灯
申込み＝中央公民館へ
その他
○全行程約十五km
○到着は午後十一時頃の予定
○雨天の場合は、中止（公民館前に貼り紙でお知らせします。）
○中学生以下は保護者同伴のこと。

親子映画のつどい

（親子）
「ゆかいな仲間」動物の映画です。色々なゆかいな動物たちがたくさんでてきます。そして一面の花花花、気の遠くなるような美しさ、一時間半の映画です。

上映は、七時～八時三十分です。

（親）
同時上映は「非行ってなに」高校生の素顔を追って非行について考えてみましょう。そして「未成年の性」について親こそ最良の教師をもう一度考えてみましょう。

上映は＝八時三十分～九時三十分
期日＝九月二十一日(水)
会場＝中央公民館
入場＝無料です
主催＝高校生保護者協議会

第四十三回 町民魚つり大会

大物賞はあなた？

日時＝十月九日（日）
午前五時三十分中央公民館前出発
場所＝西蒲・貝柄地内
条件＝特になし。リールは除く。
入賞＝個人賞一～五位、大物賞、BB賞あり
参加費＝五〇〇円

小須戸分館運動会のご案内

日時＝十月二日（日）
午前九時より
会場＝中学校グラウンド
雨天の場合町民体育館
当日朝に花火の合図を致します。多数家族づれで参加して下さい。

レコードコンサートのご案内

涼しい秋の夜、レコード鑑賞でお過し下さい。

☆クラシックコンサート
日時＝九月十六日（金）
午後七時三十分～
会場＝中央公民館
視聴覚室

☆ジャズコンサート
日時＝九月二十四日(土)
午後七時三十分～
会場＝中央公民館
視聴覚室

第9回町民展のご案内

ふるってご応募して下さい

今年も、恒例の町民展いわゆる美術展覧会の時期が近づいております。次の要項により広く町民の皆さまへ作品の応募をお待ちしております。

主　催	小須戸町文化協会
会　場	小須戸町中央公民館
会　期	11月3日（木）～6日（日）
時　間	午前9時～午後9時
応募資格	小須戸町内在住、または勤務する者
作　品	出品作品は1人2点以内。大きさについては制限しない。
出品料	無料
出品種目	日本画・洋画・書道・写真・工芸・彫塑

※出品作品はすべて無審査のうえ展示します。

出品申込及び搬入

10月31日（月）午後5時まで中央公民館事務局まで。

柔剣道振興会だより

柔道スポーツ少年団 団員の募集

柔道スポーツ少年団では、いま仲間を募集しています。スポーツで身心をきたえることはすばらしいことです。柔道スポーツ少年団では、みなさんの入団を心から待っています。

○入団できる人
小学校三年生以上男・女を問わない

○入団の方法
小須戸町役場教育委員会に申込むかまたは練習日に直接柔剣道場に来て下さい。

○練習日
毎週火曜日・土曜日の夜七時から八時まで。
どんどん参加しましょう。

山岳遭難事故防止 未組織登山者の組織化推進と登山届の徹底のお願い

昭和五十七年度における県内山岳遭難事故は十三件発生し、死者、行方不明者四名を出しています。このうち、山岳会に所属しない未組織登山者の事故が九件（70%）あり、登山届は十三件とも提出されておりません。未組織登山者の組織化と登山届の徹底を推進することになりましたので、登山計画のある方は教育委員会までおいで下さい

図書だより

◇霧の夜にご用心　赤川　次郎
◇殺人よ・こんにちは　赤川　次郎
赤川　次郎
◇夜　赤川　次郎
◇忙しい花嫁　赤川　次郎
◇いま中学生の親として
全国進路指導研究会編
◇武田鉄矢の心がまたひとりごと　武田　鉄矢
◇小説　田中絹代　新藤　兼人
◇まり子の目・子どもの目　宮城まり子
◇チョッちゃんが行くわよ　黒柳　朝
◇女優（上・下）　渡辺　淳一
◇明日香ちゃん美しく　高橋　幸春
◇親と子（積木くずしの世界から）
穂積隆信VS能重真
◇私の嫁いびり　西川勢津子
◇意識革命のすすめ　広岡　達郎

こどもクイズ

さあ！考えて？

つぎの問題に答えて公民館へ。

答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい

☆上と下で関係のあるものを線で結んで下さい。

ア 9月　A神無月（かんなづき）
イ 10月　B長月（ながつき）
ウ 11月　C霜月（しもつき）

前号の正解は
一問　0℃　二問　100℃
三問　ない

左記の正解者へ賞品をお贈りします。

新町四　渡辺　淳子二年
雁巻一　藤田　隆之五年
中央五　早川　康〃
本町五　花沢　利夫〃

中学生文芸

小須戸中学校俳句クラブ

——間瀬合宿吟行会作品——

海染まり夕日に跳ねる魚の影　栗林　竜夫
夕焼けを受けて晩夏の海光る　吉田　徹
蟬からのバトンタッチはこおろぎか　大野　仁
高波に心奪われ泳ぎゆく　西村　孝之
潮風を体に浴びて涼しげに　吉田　克明
秋の夕光る海見て目をつむる　木伏　忠浩
間瀬の浜夏も終わりて人気なし　小見　伸雄
つかまえた蟹がボッボッ泡を吹く　川瀬　勝司
夏の間瀬岩にいるいるふな虫が　高野　高広
秋近しくらげプカプカ浮かんでる　上田　完司
夏の海蟹がうようよ岩の影　発地　勝彦
青い海貝がら拾う小さな手　大野　美奈
たくさんの鷗が海を見つめてる　大場久美子
思い出に貝がら集めて海は秋　四組　川瀬　直美
人々の足跡を消す荒い波　一組　川瀬　直美
残る夏海辺の人々物語る　佐藤　陽子
夏終わり波の音だけ残る浜　渡辺　淳子

八月句会報

小須戸町俳句同好会

踏んばって同じ位置なり水馬　石秋
遮断機の降りて大暑のどっとくる　秀穂
夜勤にまだ暫らく間あり初西瓜　松男
色変えて海へ押しだす梅雨の川　越楼
浴衣着て父に似し子の怒り肩　冨沙子
心太顔突きだして啜りおり　蒼窩
風鈴や話とぎれていたるなり　英三郎
うすものやすかして見ゆる種痘あと　可津朋
芋の葉は首振り止まず喜雨来る　太浪
涼しげに場外樹下の観戦子　紀男
梅雨はげし薬臭漂う診療室　露春
ひまわりや歌声も乗せ園児バス　久子
鯉の彩際立ち梅雨の上りけり　良遊
梅雨荒るる葡萄ハウスの波状音　樫男
検診車の日除けになりて受付場　野蒜
縞模様つくる夕日の葡萄園　芳人
梅雨明けて葡萄の粒の息苦し　素糸
山梔子の昨日の花となり黄ばむ　虚秋
眼を患う友に風鈴贈りけり　松山
なまぐさき匂いこもりて梅雨の市　香月
初盆の遺影に深く頭をたるる　庄三郎
花茗荷亡母の齢にまだ遠し　ミナ

水田・小向附近にて

我妻清作

水草の揺るる小川を跨ぐとき杳かなる日の蘇り来ぬ